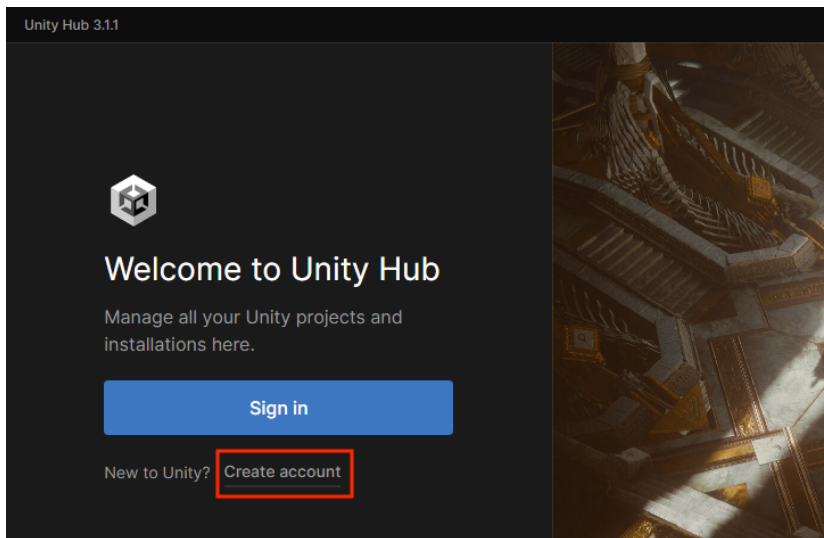


# Unity Hub のアップデートについて

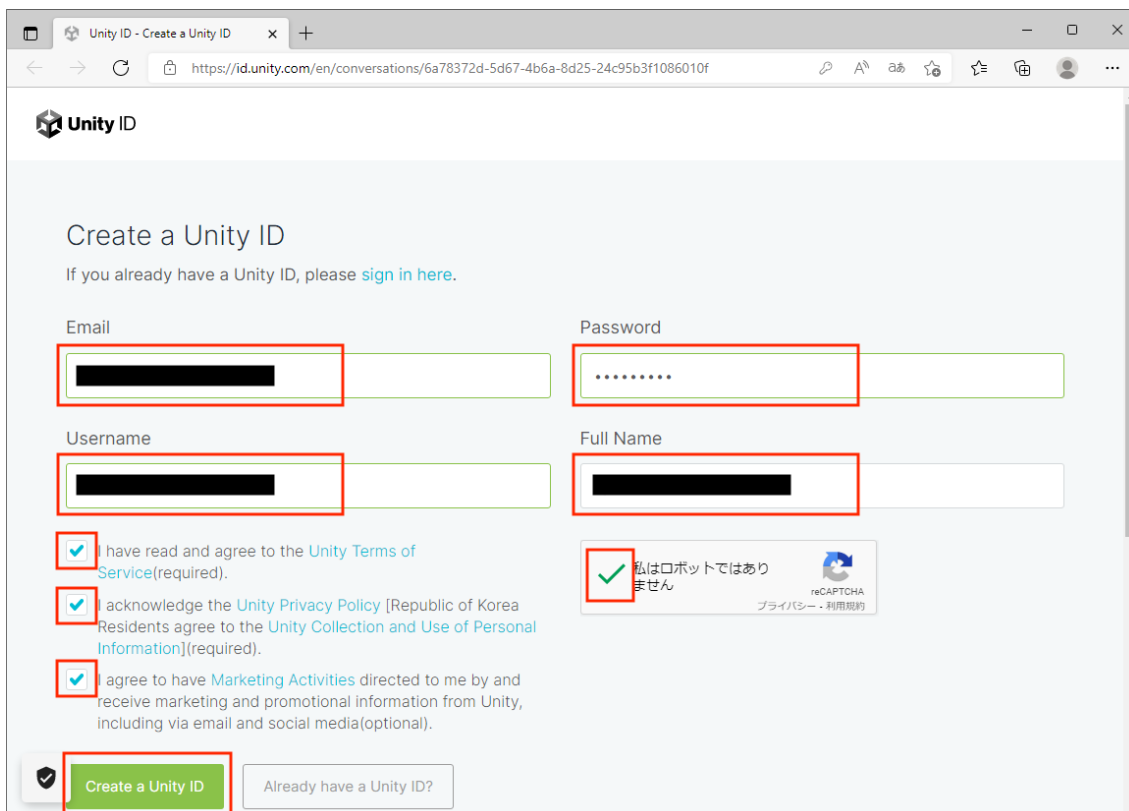
Unity Hub がアップデートで画面表示が大幅に変更されました。以下の手順を参考にして操作を行なってください。

## ■Unity ID の作成 (20~25 ページ)

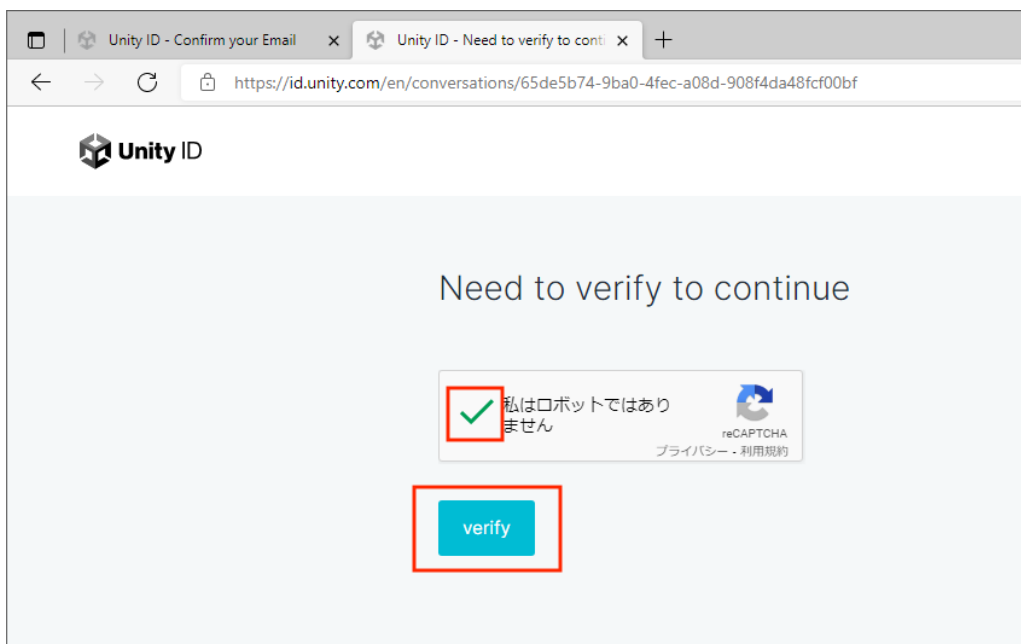
20 ページの手順のように、Unity Hub を起動後、Unity ID を取得します。起動直後の画面で、<Create account >をクリックします。



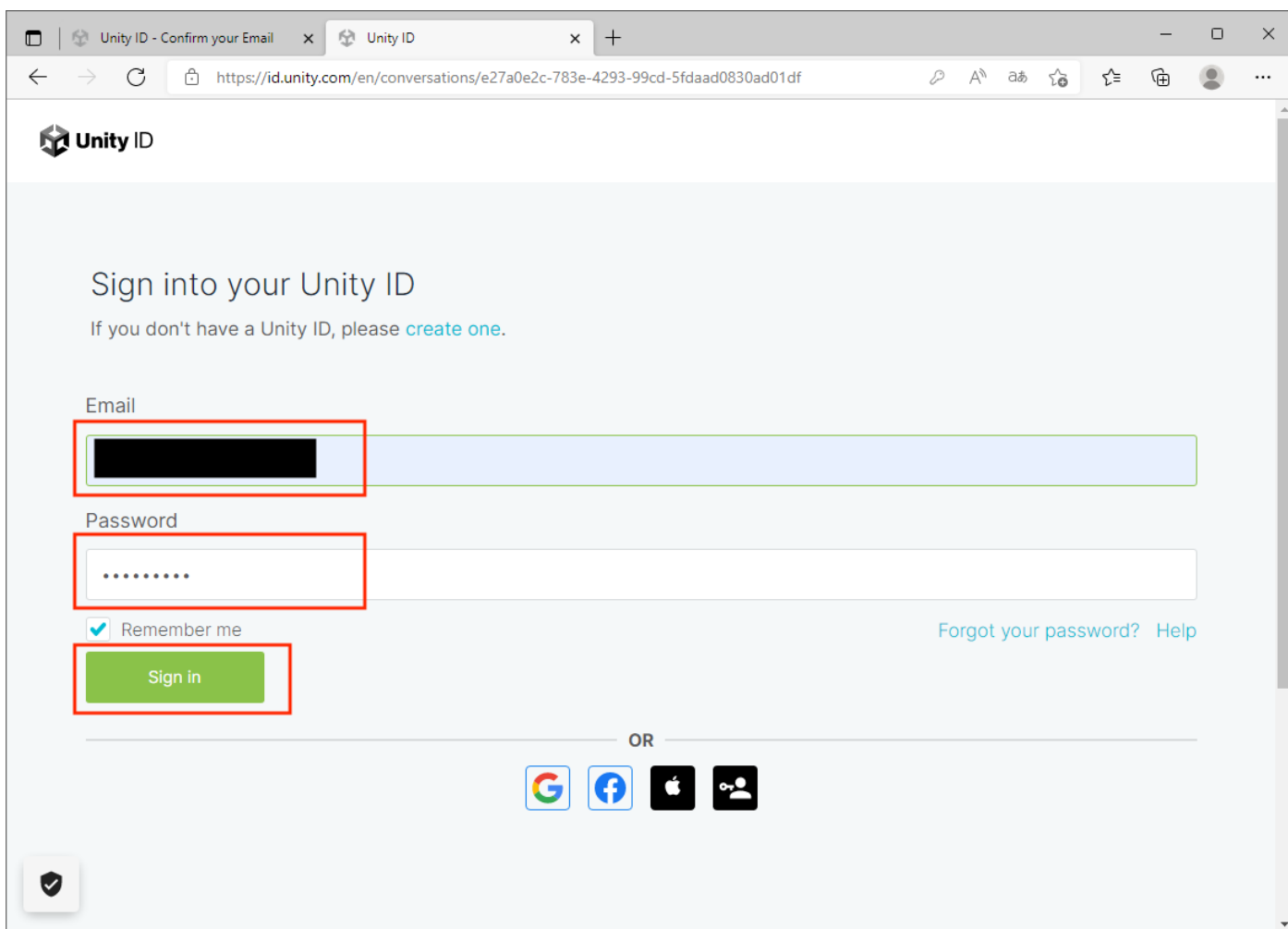
Web ブラウザが起動し、Unity ID の作成ページが表示されます。必要事項を入力し、チェックマークを付け、<Create Unity ID>をクリックします。



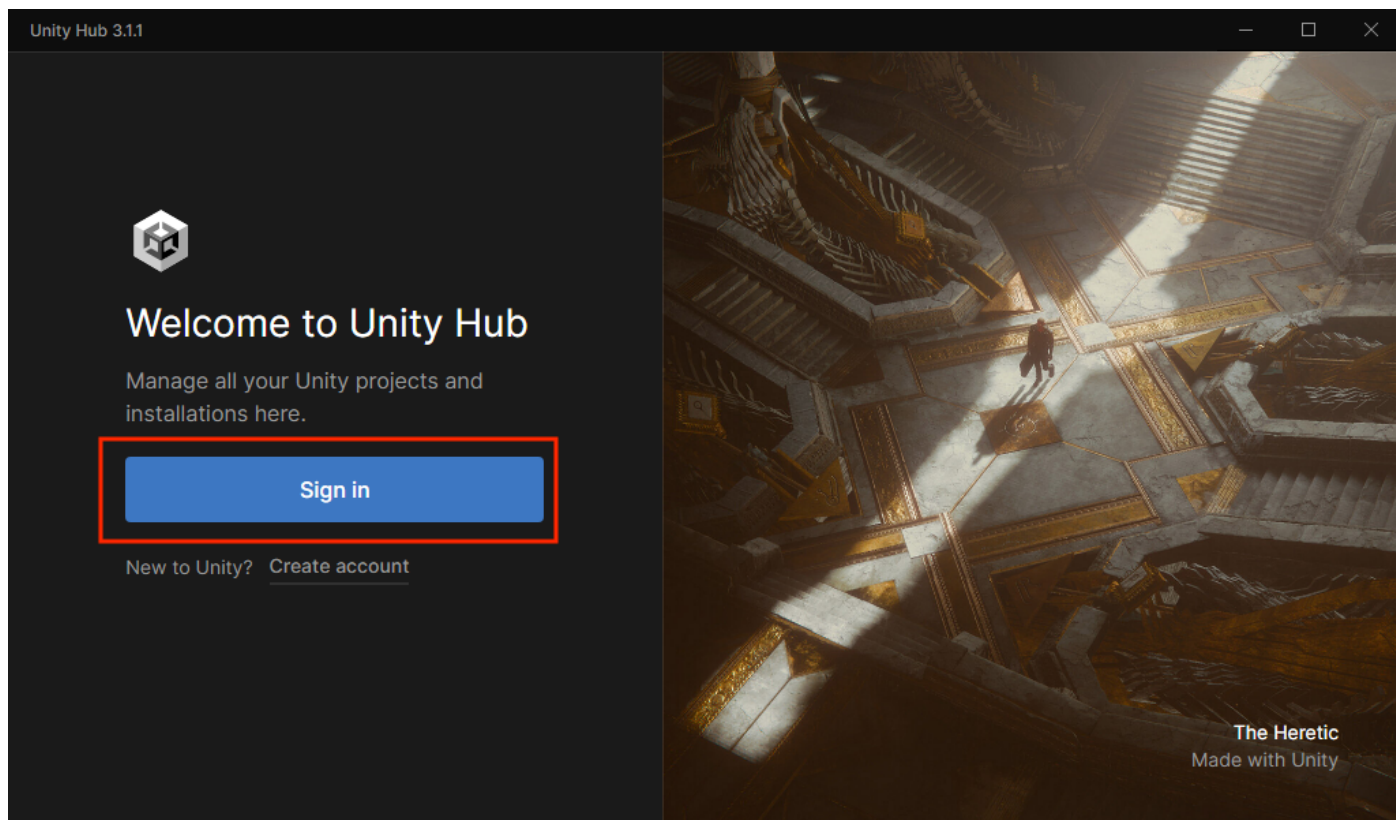
22 ページの図 1-17 と同様のメールが届きます。メール内の<Link to confirm email>をクリックします。確認画面が表示されるので、チェックマークを付け、<verify>をクリックします。



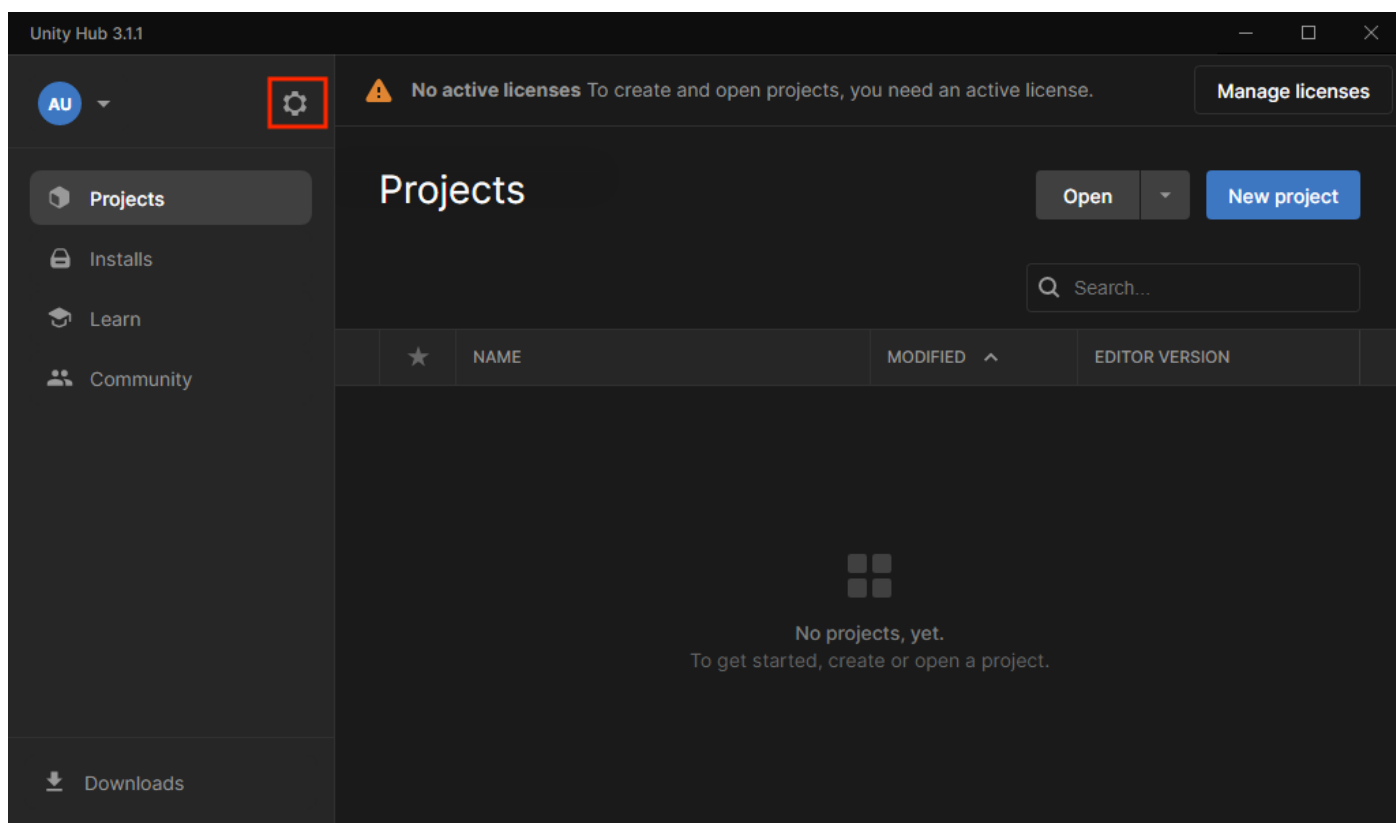
ログイン画面が表示されるので、メールアドレスとパスワードを入力し、<Sing in>をクリックします。



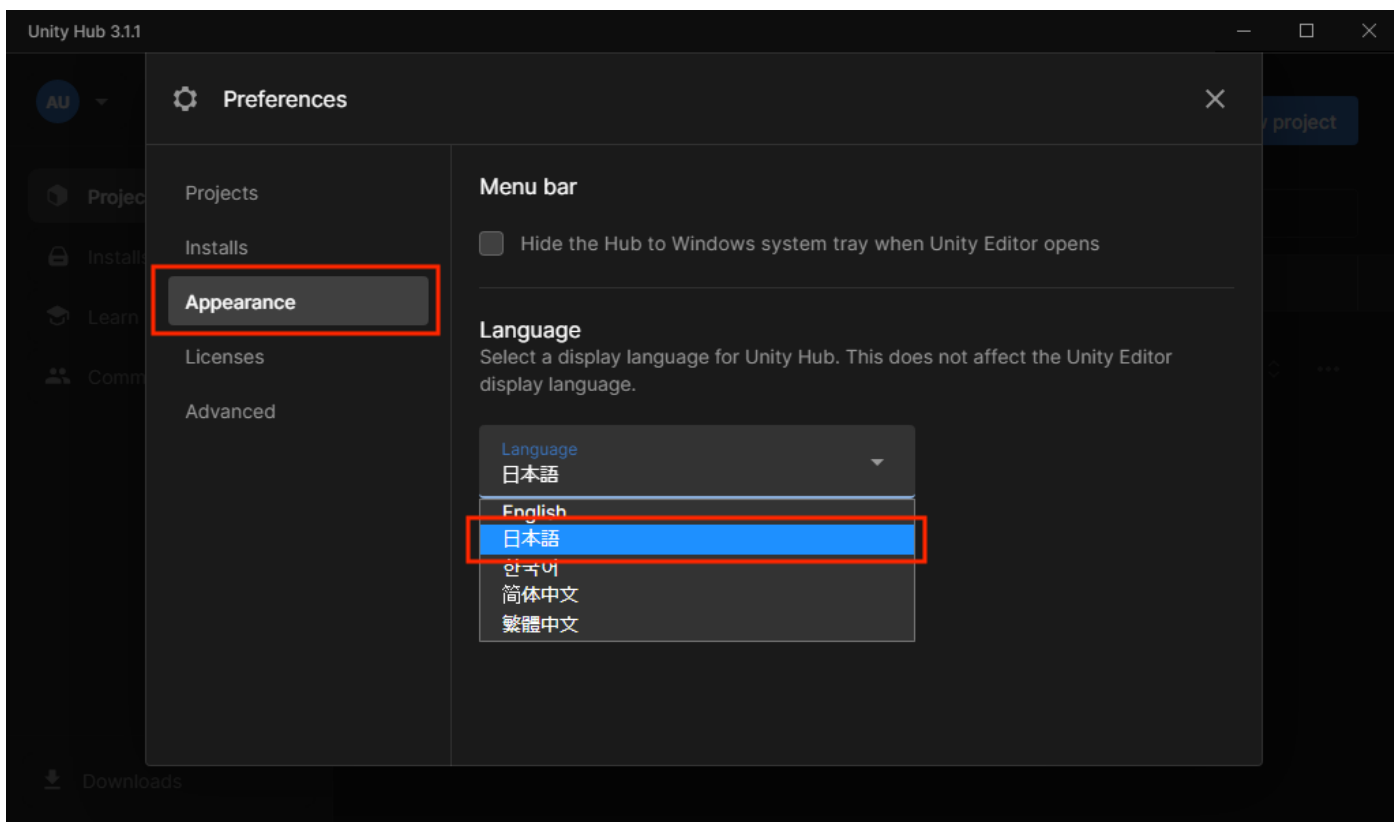
23 ページ図 1-20 のような Unity ID のマイアカウント設定ページが表示されれば、Unity ID の作成は完了です。Unity Hub に戻って、<Sign in>をクリックします。



Unity Hub のメニューが英語で表示されるため、日本語の表示に変更します。画面左側の歯車マークをクリックします。



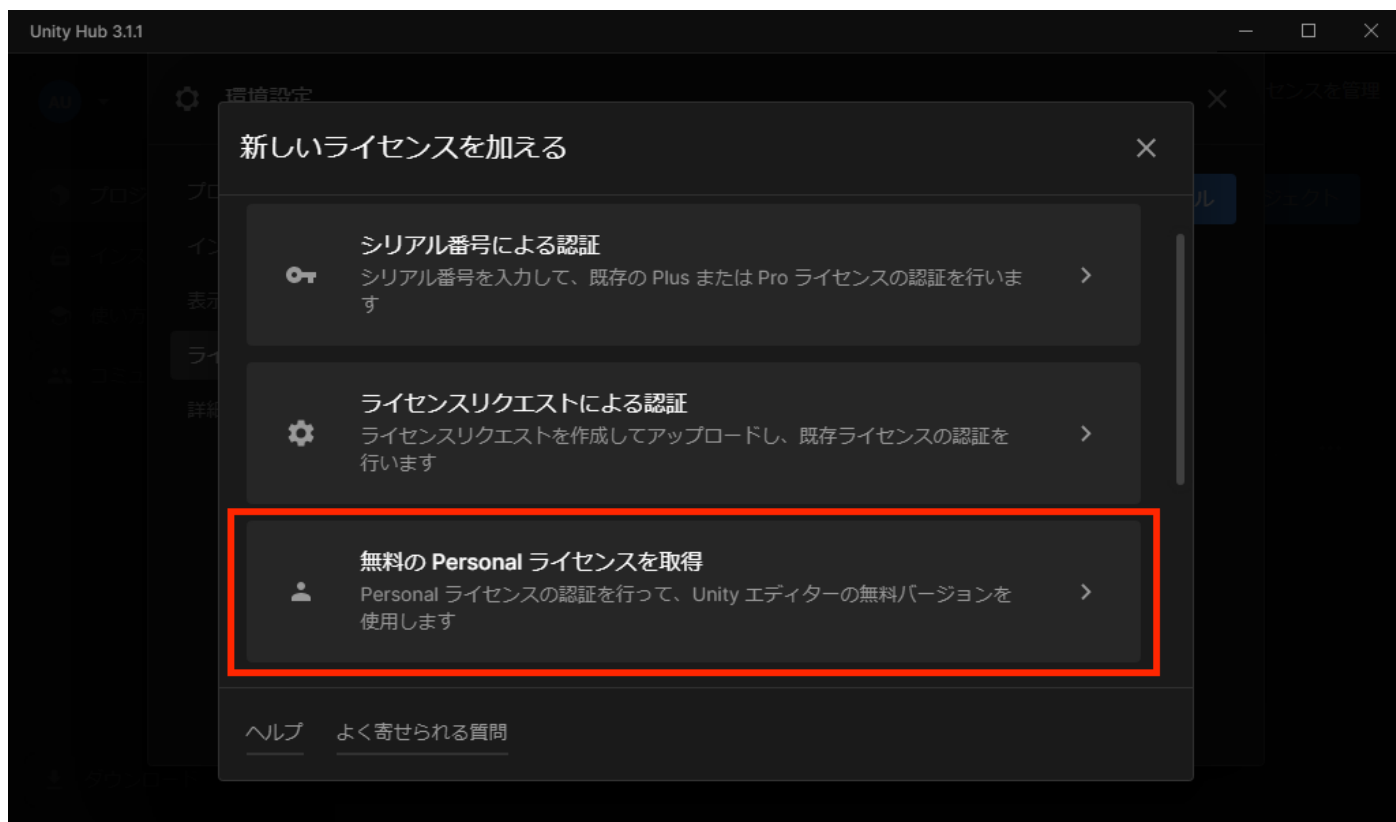
Preferences が表示されるので、<Appearance>をクリックして、Language に<日本語>を選択します。



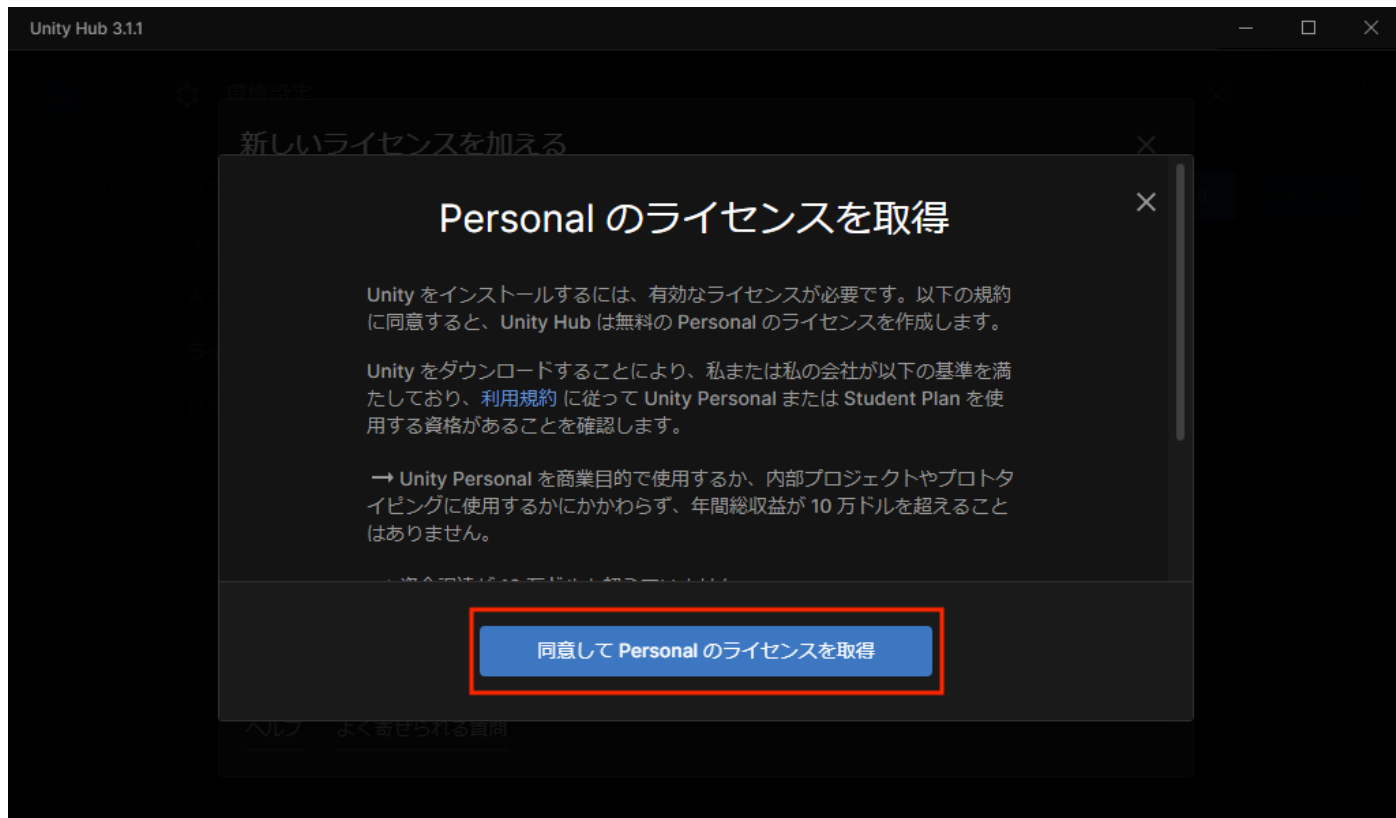
表示が日本語に変わりますので、続けて 24 ページのライセンス認証を行います。環境設定 (Preferences) で<ライセンス>をクリックして、<ライセンスを加える>をクリックします。



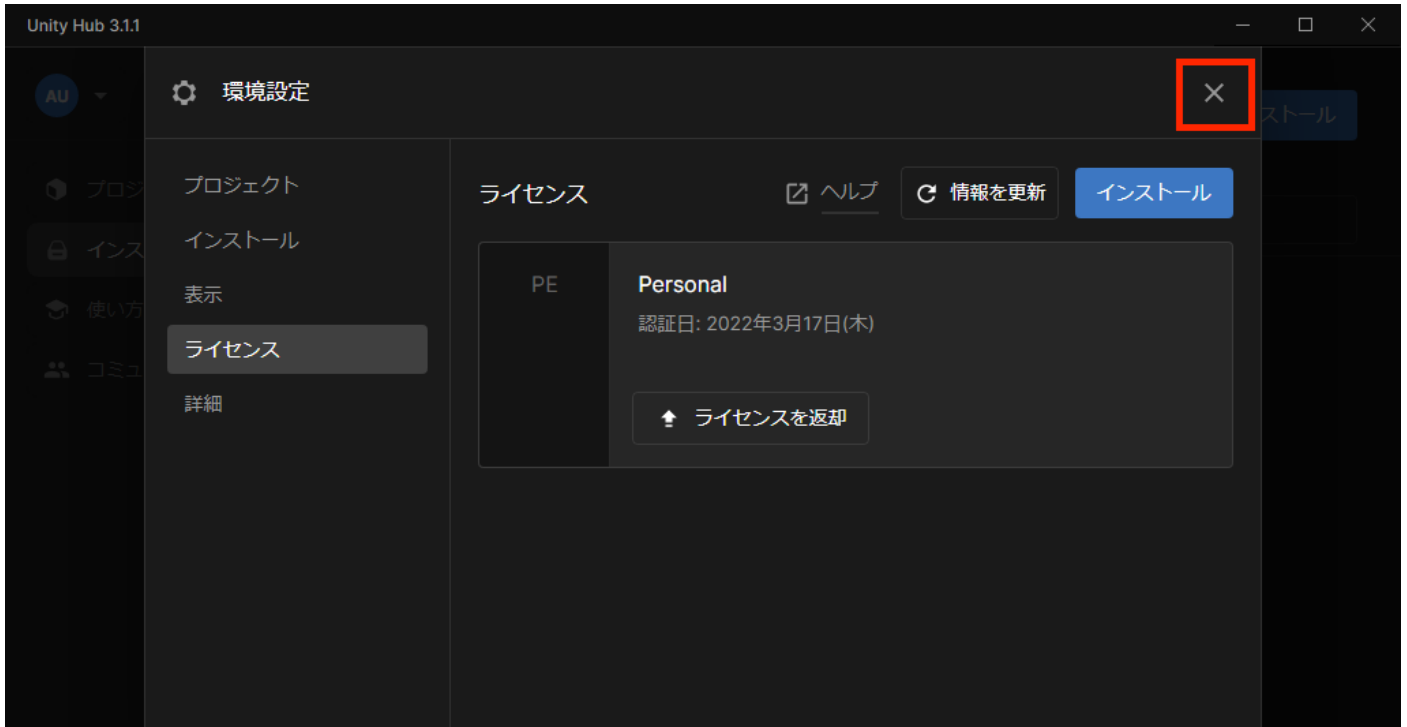
<無料の Personal のライセンスを取得>をクリックします。



<同意して Personal のライセンスを取得>をクリックします。



25 ページの図 1-24 のように、取得したライセンスが表示されます。<×>をクリックして、環境設定を閉じます。



#### ■ Unity をインストールする (26~29 ページ)

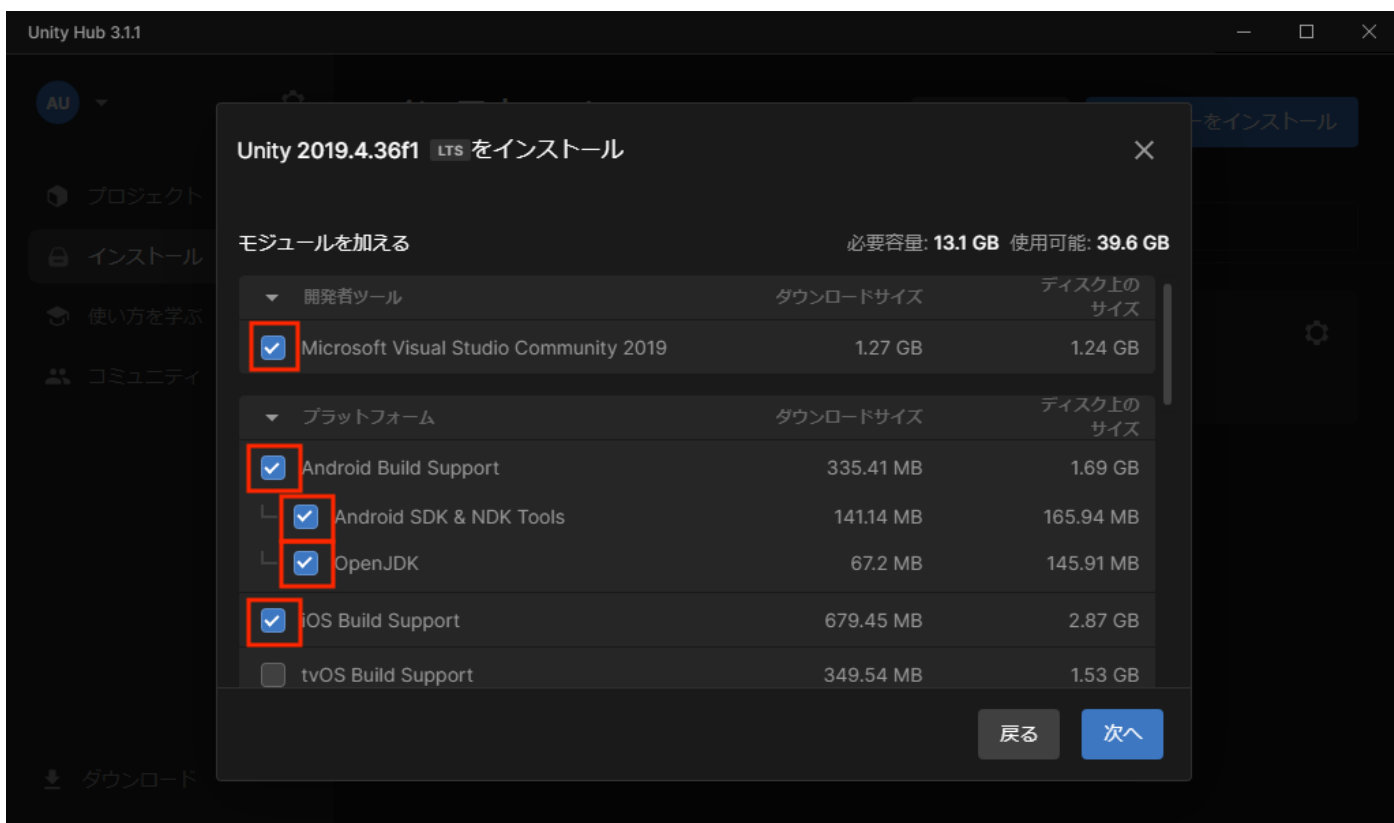
続いて、26 ページのように、Unity をインストールします。<インストール>をクリックして、<エディターをインストール>をクリックします。

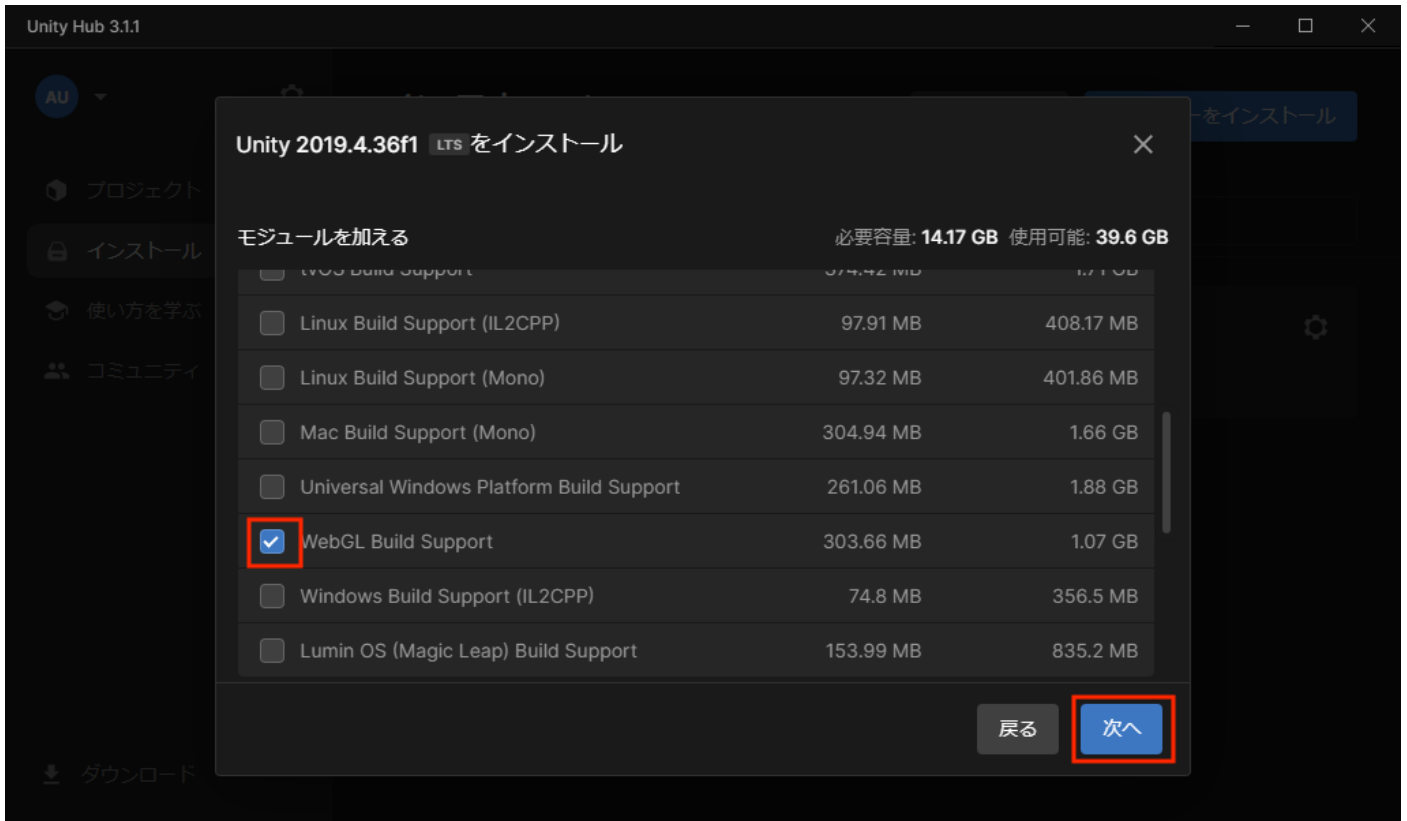


2019.X.XXX LTS の<インストール>をクリックします。



27、28 ページの図 1-28 と図 1-29 のように、Unity と一緒にインストールするモジュールを選択します。参考画像と同じ項目にチェックマークを付け、<次へ>をクリックします。

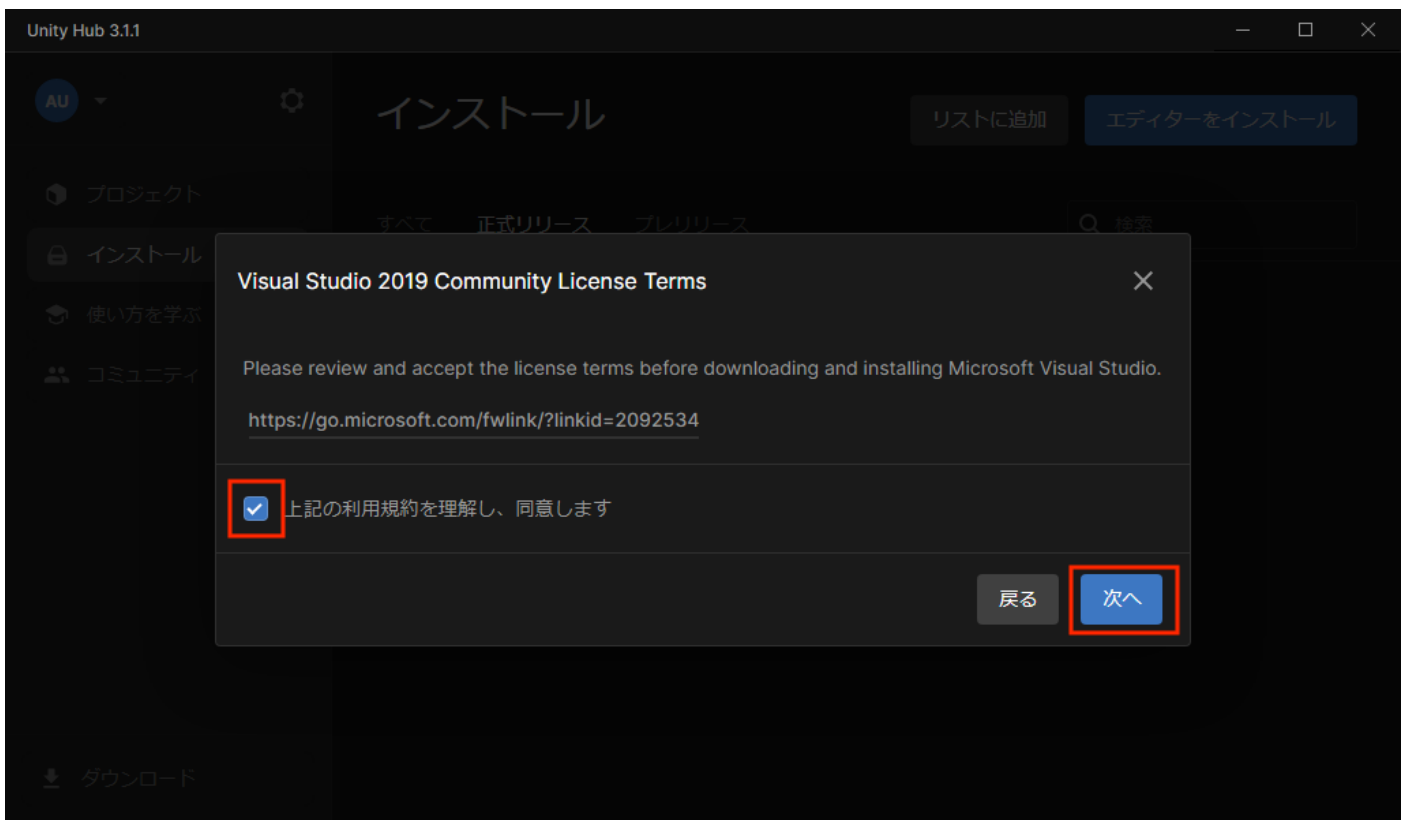




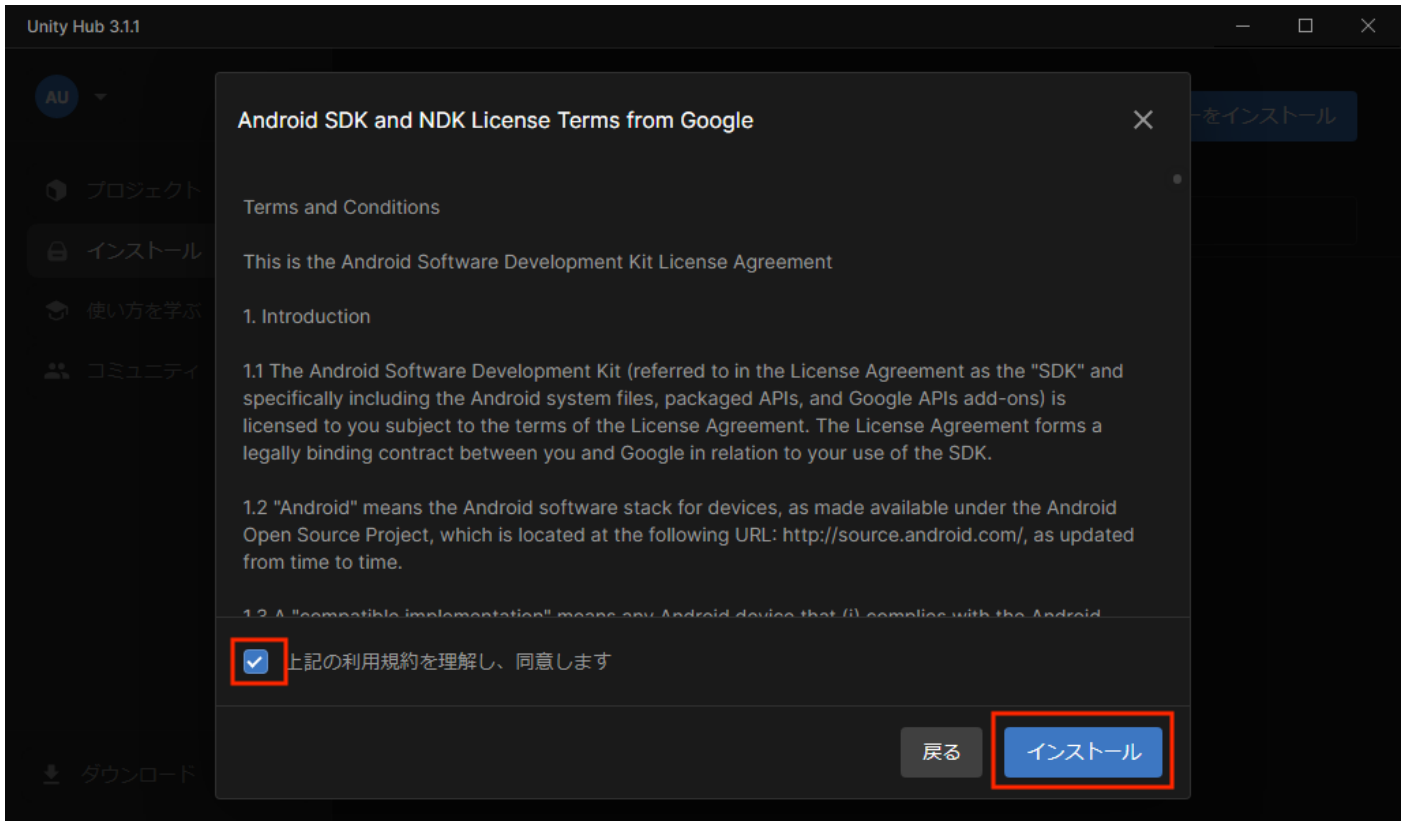
28 ページの図 1-30 のような、ライセンスの確認画面が表示されます。

チェックマークを付け、それぞれ<次へ>、<インストール>をクリックします。

Unity のインストールが終わると、29 ページの図 1-31 のように、インストールした Unity の情報が表示されます。







## ■ Unity Hub でプロジェクトを作成する (34、35 ページ)

<プロジェクト>をクリックして、<新しいプロジェクト>をクリックします。



<すべてのテンプレート>をクリックして、<3D>をクリックします。プロジェクト名に「BearWalking」と入力して、<プロジェクトを作成>をクリックします。

以降は、紙面と同じ手順で進めてください。

